

平成 30 年度南海トラフ地震対策に関する調査票

法人名 【社会福祉法人本山育成会】 事業所名 【共同生活援助事業所 もとやま】

1. 自宅被害（津波浸水被害）

※津波浸水地域における被災状況（高知県防災マップが示す最高水位）

被害状況	最大浸水	入所利用者	通所利用者	職員
被害なし		20		20
床下浸水	0.5m 以下	2		
床上浸水	1.0m	1		
木造家屋の半数が全壊	2.0m			
木造家屋の殆どが全壊	3.0m	1		
2階建ての建物が水没	5.0m 以上			
3階建ての水没	10m以上			
合計		24		20

※通園児童は調査対象から除く

2. 施設被害

※津波浸水地域における被災状況は（高知県防災マップ参照）

- ① 施設建屋の損壊（極めて高い・高い・中・**低い**）

建物は耐震性があるが、窓ガラスなどの破損は考えられる。

標高から考え、津波の心配はないが、土砂災害の可能性はある。

- ② 進入道路等の損壊（極めて高い・**高い**・中・低い）

施設周辺が土砂災害警戒地域となっており、道路の寸断が予想される。

3. 準備状況（入所 24 名を想定）

- ① ライフラインの確保方法（電気、熱（ガソリン他）、水）**有**・無

電気	懐中電灯×4台 投光機×1台
燃料	
ガス	カセットガスコンロ×1
飲料水	山水（煮沸の必要あり）、ペットボトル2L×6本×40ケース
生活用水	山水、近隣の河川

② 非常食糧・医薬品等の保有状況（主食、副食、医薬品、他） 有 無

主食 24名×3日分	非常食：白米 24食×3日分 ※日常給食用 10kg
副食 24名×3日分	みそ汁×24食、ハンバーグ×24食 うどん×24食、ラーメン×24食 牛丼×24食、さば味噌×24食
特別食	無
定期薬	入所者（24名）：1週間
医薬品	通常使用している医薬品をストックしている。

③ トイレの準備状況

トイレ用ゴミ袋、トイレトペーパー、タオルペーパーは災害用に備蓄している。

④ 通信手段（無線機、衛星電話機、安否確認システム、他） 有 無
種類・メーカー・電話番号等

衛星電話	無
MCA無線	無
無線機	無
安否確認システム	無
その他	携帯電話1台 Twitter 171 災害伝言ダイヤル

⑤ 利用者情報の管理方法（障害に対する留意事項、服薬含む） 有 無
タブレットに留意事項や服薬の情報を入力している。紙媒体

⑥ BCP策定の有無（利用者の安否確認含む） 有 無
H28年5月策定済

⑦ 特になし

4. 避難場所

災害時に避難する拠点的なGH又は
地域のコミュニティセンターや指定避難所

5. 福祉避難所の指定

・受けている 受けていない

以上

記入担当者名： 社会福祉法人本山育成会 事務 浪越